

2019年 1月

神戸学院大学 交換・派遣留学生 報告書

氏名	土井 夏帆		
所属	人間文化科学研究科 地域文化論専攻	留学開始学年	2年次
留学機関名	大連理工大学		
留学先所属	大連理工大学 (国名：中国)		
留学形態	<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 語学+学部 <input checked="" type="checkbox"/> 語学		
留学期間	2018年 3月 ~ 2019年 1月		

1. 出発前について

ビザ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ビザ種類 (x1= 180日以上の長期 留学)	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所 (大阪府ビザ申請セン ター、大阪府大阪市中央 区博労町三丁目3-7ビル博 丈9階)
必要書類 手続に要した期間	パスポート 記入済みの査証申請表 証明写真一枚 健康診断書 (原本とコピー) 入学許可書 (原本とコピー)		
ビザ申請以外で必要 な手続き	保険の加入		
留学先の手続き (必要書類、大変だっ たこと、どのように取 り組んだか)	ビザ取得済みのパスポート、写真 8 枚ほど(終業の時にも成績表の 作成で必要なので、日本から余分に持って行くと便利) 出国前に学院の方に届く書類		
留学前に必要な経費 (概算)	<input type="checkbox"/> 授業料 円 <input type="checkbox"/> 住居費 円 <input type="checkbox"/> 教材費 円 <input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請 約 1 万円 <input checked="" type="checkbox"/> 渡航費 (片道・往復) 片道約 3 万円 <input checked="" type="checkbox"/> 海外旅行保険 10ヶ月約 10 万円 <input type="checkbox"/> その他 円		

2. 出発～到着時の生活

利用航空会社	中国国際航空(AirChina)	手配会社	アプリで予約
移動経路(往路)	関空→大連(周水子国際空港)	到着時刻	午後3時頃
空港から大学(滞在先)への移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関(<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) <input type="checkbox"/> その他()		
空港から移動する際の注意点、行き方	空港から大学まではタクシーで30分、600円程。交通機関利用の場合は、地下鉄からバスに乗り換えなければならない為、タクシーを推薦する。		
住居タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()	住居手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で <input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 個室(キッチン、リビングは共有) <input checked="" type="checkbox"/> 2人部屋 <input type="checkbox"/> その他()	ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人 <input type="checkbox"/> 他国からの学生 <input type="checkbox"/> 現地の学生 <input type="checkbox"/> その他()
住居申込手順	到着後すぐに手配してくれます。		
住居でのトラブル及び解決方法	電気が切れたり、装備品が壊れていたりした場合、管理人に伝える。直ぐに直してくれる。		
大学までの距離	校内にありますが、キャンパス自体がとても広いので、教室によって所要時間は変わり、寮から教室までは5～20分かかります。		
1ヵ月の生活費及び内訳(概算を円で)	生活費合計 5万円/月 (生活費内訳) 家賃:10,800円、光熱費: 0円、通学費: 0円、 食費: 30,000円、通信費: 1,000円、書籍代: 1学期約6,000円、 その他(旅費等): 円		
その他生活に必要な手続き、アドバイス(口座開設、保険、携帯電話、荷物、支払等)	到着後、在留書発行の為に、国際事務室にパスポートを預ける。しかし預けたパスポートが1ヶ月ほど返ってこない場合がある。パスポートがないと銀行カードを発行できず、銀行カードがないと支付宝や微信等のスマートフォンでの決済ができないので注意。携帯電話の契約にもパスポートと銀行カードが必要。 口座開設、携帯電話契約等のややこしい手続きは、なるべく中国の人やあちらに住んでいる日本人に着いてきてもらった方が良い。		

3. 留学先の大学について

<p>授業の概要について (授業形態、単位、勉強方法等)</p>	<p>中国語の授業は、本科生と語学生に別れているが、本科生でも交換や派遣留学の場合は、語学生のクラスで学ぶことになる可能性がある。クラスは初1、初2、初3、中1、中2、高級に別れており、人数が多い場合は同じレベルで更にいくつかのクラスに別れる。1クラスあたり15～20名。クラスの国籍はレベルや時期によって異なるが、全体的に韓国人、日本人、タイ人、ロシア人が多い。</p> <p>初級1はおそらく英語で、後は中国語での授業。</p> <p>カリキュラムは、中1級を例に挙げると、総合、口語、聴力、読解、作文に別れ、それぞれ先生が異なる。</p> <p>成績について、期末の配分が比較的高く、成績全体の70%ほどを占める。</p> <p>必修の語学科目以外にも選択授業がある。hsk対策やビジネス中国語、太極拳等。始業してから約2週間後に通知される。</p>	
<p>履修登録の時期及び方法</p>	<p><input type="checkbox"/> 渡航前 <input checked="" type="checkbox"/> 渡航後 (3月頃)</p> <p><input type="checkbox"/> オンライン登録 <input type="checkbox"/> 書類で提出 <input type="checkbox"/> その他 (私は語学の授業のみだったので特に履修登録はなし。)</p>	
<p>履修した科目</p>	<p>受講期間： 年 月 日 ～ 年 月 日</p> <p>.</p> <p>.</p>	<p>単位</p>
<p>留学生特別措置 (履修制限、優先措置、留学生専用オリエンテーション、チューター制度等)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス分けテスト前後、留学生へ向けたオリエンテーション ・ <p><input type="checkbox"/> 無</p>	
<p>留学先大学でのサポート体制 (語学面/学校生活/住居、日常生活面等)</p>	<p>基本的になし。問題発生時は、国際事務室へ問い合わせる。国際事務室には日本人の担当者(日本語可能)が1人いるので、その人に聞くことも可能。</p> <p>あちらには本科生語学生共に日本人が結構いるので、分からないことがあれば聞き合うことができる。</p>	
<p>留学先大学の手続きについて (学生証、履修登録、大学IDの設定等)</p>	<p>始業前の手続きは全て国際事務室で行われる。学生証と学生カード(洗濯機や食堂、校内バスで使えるチャージ式のカード)は到着後手続きを済ませて、1～2週間かかる。在留書発行の為に預けたパスポートも1ヶ月ほど返ってこない場合がある。パスポートが</p>	

	ないと銀行カードを発行できず、銀行カードがないと支付宝や微信等のスマートフォンでの決済ができないので注意。携帯電話の契約にもパスポートと銀行カードが必要。
授業外活動について (サークル、部活、インターン、フィールドワーク) ※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけ等具体的に	<p>あちらでは理工大の日本人学生だけのコミュニティはもちろん、大連全体の学生で構成された「大連学生社団」という団体がある。こちらの団体は、大連の日系企業の方との交流の機会や、様々なイベントの主催や出演、ボランティア等の活動を行なっている。</p> <p>学内のサークルに関しては、もちろん中国人学生主体のチームに参加することも可能だが、留学生だけで構成されたチームや、大連の日本人の社会人チーム等があり、そちらの方が参加しやすいかもしれない。理工大のサークル新入生勧誘は9月の入学式後に大きく開催される。6月ごろ開催される文化祭でもいくつかのサークルはブースを出展して勧誘していた。</p> <p>私は新入生勧誘の時にバドミントンサークルに登録し、一度だけ参加。</p> <p>その他にも国際学院(留学生主体)の文化祭や、中国語スピーチコンテスト、体育祭等学内のイベントも豊富。</p>

5. 一週間の生活 (授業、課外活動、勉強、プライベート等について)

	月	火	水	木	金	土	日
午前	授業	授業	授業	授業	授業	週末は連休があれば旅行や、市内へ出かける。	
午後	週 2,3 で午後一科目、加えて選択授業						
夜間	課題等						

4. 留学生成果とアドバイス

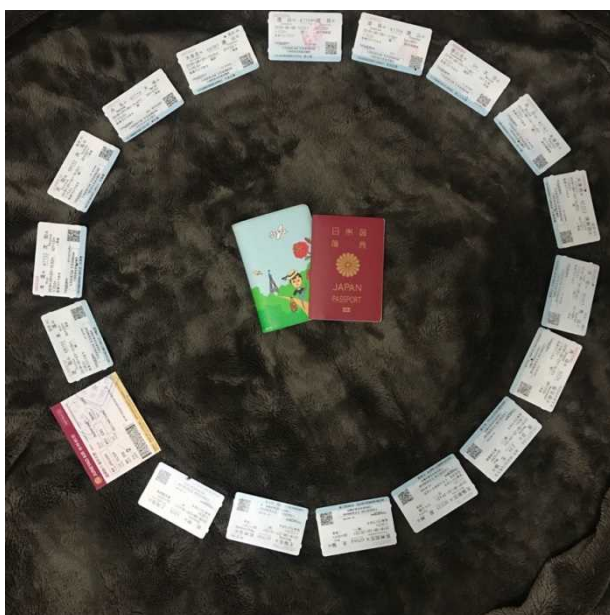
留学によって得られた成果（語学力、考え方、培われた能力）
<p>特に前期は、授業、試験ともに力を入れて取り組みました。夏休みには夏期強化講習にも参加しました。ただ、授業中での学びも必要ですが、座学はやる気次第でいつでもどこでもできます。授業以外にも、校外の活動や交流を通し、留学生活という貴重な時間を活かして、語学以外にも多くのことを学びました。</p> <p>結局は生身の人間と交流し、自分の足で行動することが大切なんだと、改めて感じ、今までのいろんな方面での考え方にも変化がありました。</p> <p>じっとしては得られなかった成果だと思います。</p>
同じ大学へ留学する後輩へのアドバイス（留学先大学、授業や勉強に関すること、生活全般等について）
<p>到着後直前は、学校側からの説明やサポートが行き届いておらず、スムーズに手続きが進まず、現地の学生を頼ることもありました。あちらの国際事務室の対応は充分とは言えないので、もしなにか困ったことがあったら、日本人学生や日本語学科の学生に聞くといいです。ご希望でしたら、私の友人達を紹介することも可能ですので、いつでもおっしゃってください。</p> <p>寮での生活は、ベッドが非常に硬かったり、冷房がなかったりと不便を感じることもあるかと思います。冬は暖房ではありませんが、暖気という暖房器具のようなものがあるのでさほど寒くはないですが、特に夏の暑さは扇風機だけではもちません。日本とは環境も違ってきますので、体調管理には気をつけてください。万が一病気や怪我をした場合には、市内の方に日本人専用の医療機関(e-care)があるのでそちらへ行くことをお勧めします。完全日本語対応です。そちらも紹介できます。</p> <p>留学先では様々なことに積極的に参加したり挑戦していいと思います。挑戦する度に新しい出会いが必ずあります。もちろんストレスも現れるかと思いますが、その時々で環境を変えたり、気分転換してください。みなさんが意義のある留学生活を送れることを願っております。</p>
留学を通しての感想
<p>今回中国で生活している中で、多くの外国人、日本人に知り合い、多くの考え方、文化を学ぶきっかけになりました。しかし環境や食生活等の変化により、体調を崩すこともありました。文化もやはり日本とは相違点が多く、ストレスを受けることもありました。そんな時は日本人の友人を頼ったり、少し環境を変えるために遠出したりして解決していました。</p> <p>一度夏休みに心身ともにダメになってしまい、1ヶ月間、1人で中国の14の地域を回ったのですが、学校内や周辺だけで生活しては得られなかった発見がたくさんあり、やは</p>

り百聞は一見にしかずだと身にしみて感じました。同時に、心身ともに良くない時は、少し諦めたり、逃げることも大事なんだと感じました。

他にも、大袈裟ではありますが、これから生きて行く上での大切な事柄、自分の進む方向性が少し見えてきたとも感じております。

帰国した今は、空港の税関や免税店での通訳のアルバイトをしています。留学生活約10ヶ月で学んだこと、経験したことを活かすことができ、改めて今回留学をさせていただけて本当に良かったと感じると同時に、この度私が留学へ行くにあたって尽力してくださった先生方、職員の方々に感謝しております。本当にありがとうございました。

①休み国内を旅した時の飛行機と新幹線の切符



②日本人と、日本語学科の学生と出演した新年晩餐会



③あちらで食べたものを編集してみました。



④友人たちと

